

この度衆議院選挙東京 1 区から立候補しました **新垣 宏** アラカキ

ヒロシと申します。私は沖縄県出身です。私の考え方をお話します。国会議員はいくら小選挙区選出でも、地域の代表だけでなく、日本国の代表だと思えます。故に私は沖縄出身でありながら東京 1 区から立候補致しました。沖縄問題は日本全体の問題だという前提で東京の皆さん、本土の皆さんに沖縄の現状を紹介したいと思っています。沖縄は第 2 次大戦で唯一の地上戦を展開し、約 20 万人の戦死者を出した事実があります。現在沖縄には 70% の米軍基地があり、自衛隊基地も無数に在ります。旧日本軍は沖縄に陸軍、海軍の司令部豪を建設し、住民を巻き込んで。米軍の攻撃対象になりました。軍事基地の存在はそこが戦場になることを前提にしています。これが沖縄の現状です。台湾有事が叫ばれ、県民の疎開計画も準備され、まるで沖縄は戦争前夜です。このことは沖縄が本土の皆さん方の盾になっているという事実です。このことを皆さん方に知ってもらう為立候補致しました。

新垣 宏